

自分でできるチェックポイント

問 診	項 目	評 点
1 建てたのはいつ頃？	昭和56年6月以降	1
	昭和56年5月以前	0
	分からない	0
2 どのような基礎ですか？	鉄筋コンクリートの布基礎・べた基礎・杭基礎	1
	その他の基礎	0
	分からない	0
3 建物の平面はどのような形？	どちらかと言えば長方形に近い	1
	どちらかと言えばL字・T字など複雑	0
	分からない	0
4 壁の配置は？	1階外壁の東西南北のどの面にも壁がある	1
	1階外壁の東西南北の、全く壁がない面がある	0
	分からない	0
5 1階と2階の壁面は一致しますか？	2階外壁の直下に1階の内壁・外壁がある、または平屋建	1
	2階外壁の直下に1階の内壁・外壁がない	0
	分からない	0
6 大きな吹き抜けはありますか？	一辺が4m以上の大きな吹き抜けはない	1
	一辺が4m以上の大きな吹き抜けがある	0
	分からない	0
7 屋根葺材と壁の多さは？	瓦など重い屋根葺材であるが1階に壁が多い、またはスレート・鉄板・銅板の軽い屋根材	1
	瓦など重い屋根葺材で1階の壁が少ない	0
	分からない	0
8 今までに大きな災害に見舞われた？	見舞われたことはない	1
	床下・床上浸水、火災、大地震、車の突入事故などに遭遇した	0
	分からない	0
9 増築はしましたか？	していない。建築確認など必要な手続きをして増築した	1
	必要な手続きを省略したり、増築を二回以上繰り返した増築時に壁や柱を一部撤去した	0
	分からない	0
10 建物の傷み具合は？	傷んだところはない。傷んだところはその都度補修している	1
	老朽化している。腐り、白蟻の被害が発生している	0
	分からない	0

自分の家の耐震性を自分でチェックしてみましょう。

10のチェックポイントに答えて、当てはまる項目の点数を算出して合計点数を出してください。

合計点数が10点の場合は「ひとまず安心ですが、念のため診断を受けてみましょう」と判定されます。8～9点の場合は「専門家に診てもらいましょう」と判定され、7点以下は「心配ですので、早めに診断を受けましょう」となります。

今後専門家に耐震診断を見てもらうかどうかを判断する参考にして下さい。